（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センターやまぶき園			
○保護者評価実施期間	令和8年1月16日	～	令和8年2月7日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	48	（回答者数）	48
○従業者評価実施期間	令和8年1月16日	～	令和8年2月7日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	16	（回答者数）	16
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月13日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	令和8年度も引き続きペアレントトレーニングを実施する。	登園人数によってグループ分けしている。	いずれも継続していく。
2	親子で通園することができ、子どもとの関わり方など家族への支援も行っている。	階段や段差等は声掛けしている。	
3		活動のねらいや関わり方を伝えている。	

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	立地の関係もあるが、事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図れていない。		周囲への周知や他の保育園等との交流を図れないか検討する。
2	立地の関係もあるが、保育園や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がない。		
3			